

2025年度 とうきょう すくわく プログラム活動報告書(1歳児クラス)

活動のテーマ	絵本・表現
テーマの設定理由	絵本を見るのが好きで絵本を通してイメージを広げたり、言葉や表情、やりとりで表現を楽しんでいるから

施設番号	66-1487
施設名	子どもの森ゆうぱーく保育園
施設所在地	町田市南町田4-33-1
法人名	貴静会

活動スケジュール
①9～10月 「きんぎょがにげた」の世界を楽しむ ②11月 「家庭に絵本についてのアンケートをとる」 ③12・1月 好きな絵本を楽しむ ④「はらぺこあおむし」の世界を楽しむ

活動の内容
①9～10月 お話の世界をごっこ遊びで楽しむ 「きんぎょがにげた」の絵本をテーマにきんぎょ探しや運動会で運動遊びを行った ②家庭に絵本のアンケートをとる カードに好きな絵本を記入してもらい、子どもたちの好きな絵本をクラスで読んでみる ③沢山の絵本の中から好きな絵本を見つけ、イメージや遊びを広げる ④はらぺこあおむしになりきってごっこ遊びを楽しむ

活動のための準備・環境設定
①「きんぎょがにげた」の大型絵本、きんぎょ探しに使うきんぎょのカード、壁面、運動会用のトンネル・段ボールカー ②アンケート用のカード、 ③子どもたちが好きな絵本・大型絵本 ④あおむしのお面・食べ物カードなど
 

活動中の子どもの姿（声）・子ども同士や保育者との関わり
①10/1「きんぎょがにげた」の大型絵本を見る。絵本を出すといつもより絵本が大きいことに気づいて「大きい」と興味をもっていた。きんぎょも普段より見つけやすく「きんぎょいた」ときんぎょを見つけると保育者に知らせたり、保育者が絵本を持って子どもたちに近づくと手を伸ばして絵本を触ろうとする子が多くいた。 10/11 運動会で「きんぎょがにげた」の世界をイメージして親子競技を行う。きんぎょを見つけると「きんぎょ」と言葉にする子が多かった。言葉が少ない子も「ぎょ」や「きんぎょ」と言葉にしたり、指差しが増えていった。 10/20 園内にきんぎょの形の紙を貼り、きんぎょのお面をつけながらきんぎょ探しごっこを楽しんだ。廊下に貼ってあるきんぎょを見つけると「きんぎょいた」「ここにもいた」などと見つけたきんぎょをつかまえると保育者に嬉しそうに見せていた。最後はクラスに貼ってある水槽に見つけたきんぎょを戻した。「これできんぎょさん、もうにげないね」と声をかけながら一人ひとりがしっかりと片付けた。 ②絵本のアンケートを廊下に貼りだすと「〇〇の！」と自分のカードを見つけて喜んでた。知っている絵本の絵を見つけると保育者に知らせていて反応がよかった。 ③子どもたちがすぐに好きな絵本を手にとれるように本棚に子どもたちが好きそうな絵本を用意する。保育者と一緒に見たことある絵本は一人で見る時もイメージしやすく、「ぐるぐる」と絵本の線を指でなぞったり、絵本を手で触って素材の違いに気づくこともあった。図鑑に興味をもっている子が多く、「これ何？」と指をさして次々と聞き、保育者がいった言葉を繰り返すことで色々な言葉を話せるようになっていった。「おつきさまこんばんは」の絵本も人気でおつきさまの表情が好きな子も多く、おつきさまの表情を真似して楽しんでた。絵をよく見て絵と同じ表情を全く同じように真似できるようにしている。 ④子どもたちが好きな絵本の「はらぺこあおむし」を題材にし、なりきりあそびを行った。大型絵本や仕掛け絵本など日頃から読んでいたことでより期待感が強く「はやくやろう」「あおむしになりたい」などの子どもたちの発言があった。園内に食べ物や果物の形の紙を貼り、あおむしのお面をつけながら食べ物探しごっこを楽しんだ。廊下に貼ってある果物や食べ物、あおむしを見つけると「りんごあった」「あおむしもいた」などと見つけた食べ物を保育者に嬉しそうに見せていたり、自分のカバンに貼ったりしていた。最後は屋上に貼ってあるちょうちょを見つけた。最後は、

振り返り
①いつも見ていた絵本でも大型絵本になると反応が違ったり、さらに興味を示す様子があった。大型絵本を見せると絵本の大きさの違いも分かり、「大きいね」と反応していた。同じ絵本でも大きさの違いで反応が違うので色々な大型絵本を読んでいきたいと思った。大型なので後ろに座っていた子にも見やすくなり、絵本に手を伸ばして触りたがる子がいたので大型絵本も取り入れながら絵本に触れていく機会を作っていきたい。 ②家庭に好きな絵本アンケートをとると意外と被ることなく、色々な絵本を紹介することができた。アンケートをとったことで子どもたちがどのような絵本に興味をもっているのか知ることができた。同じ絵本を用意し、クラス内でも読んでいった。どの絵本も反応が良く、図鑑などが人気であった。図鑑を見て指差しをしたり、保育者の言葉の真似をしながら絵と言葉を一致させ、色々なものを覚えるスピードも早いように感じた。 ③絵本によって反応が違い、1歳児はまだ文字が読めないの自分の手を使って絵を触ったり、なぞったり、素材を確認しながら絵本を楽しんでいるように感じた。また、物を見る力が強く、細かい絵に気付いたり、表情を全く同じように表現することができ、言葉だけでなく視覚の刺激につながっているように感じた。 ④自分達がはらぺこあおむしの世界に入り込み食べ物やちょうちょを探すことを楽しむ姿があった。大型絵本や仕掛け絵本を読んでいる時に食べ物に手を伸ばす姿があり実際に絵本の中の食べ物や果

ちょうちよになりきってみんなで走ることを楽しんでた。「たくさん食べたからみんなもちょうちよになれるね」と声をかけながら一人ひとりが達成感を味わえるようにした。

物を触れ取ることができ、子どもたちの表情も楽しそうな顔で言葉でなくても思いを共有することが出来るのだと感じた。